



下境っ子

直方市立下境小学校
校長 塩田 朋久

人権集会

今年度の人権集会のテーマは・・・

平和 ～今、わたしたちができること～

20日に人権集会を行いました。「平和」という大きなテーマですが、学年に応じて平和の大切さや、自分にできること、やらなければならないことについて発表しました。1学期に6年生が平和集会で「平和宣言」を発表していましたので、下級生の子どもたちも自分ごととして考えることができたのではないかと思います。どの学年もすばらしい発表でした。

私は、4月に「**やさしくて強い人になりましょう**」と子どもたちにお話をしました。いくつかの学年の発表の中に、このキーワードが盛り込まれていました。「やさしさ」は、相手の気持ちを押し量り（想像し）、寄り添っていくこと。でも、なんでも相手の思うようにするわけではありません。時に心を鬼にすることもあるでしょう。そこには、どのように寄り添うことが相手にとっていいことなのか、正しく判断する力が必要です。そこに「強さ」が大切になってくると思います。そう考えると、「やさしさ」＝「強さ」とも言えるのではないのでしょうか。そして、正しい判断力を身に付けるためにも、いろいろな勉強をし、たくさん経験（いいこともそうでないことも）を積むことが必要なのだと思います。

3年生の発表は「**当たり前のこと**ができること」を平和とむすんでいました。本当だなと思いました。大人でも、そのことを自覚しなくてはと思います。自覚した時に、身の回りのことや人に感謝の気持ちが沸いてきます。すると、自分も誰かのために行動しようという優しくも強い気持ちが高まります。そうしたプラスのスパイラルが広がることで平和な世の中は築かれていくのではないかと思います。「当たり前」を時々、思い返したいですね。

これからも、様々な教育活動の中で子どもたちとともに豊かな人権教育を進めていきたいと思っています。

※ 各学年のパネルは児童昇降口に掲示します。ご来校の際に、ぜひご覧ください！

SNS大丈夫ですか？

6年生の担任が、「SNS（グループライン等）を堂々とおうちの人に見せることができる人？」と尋ねたところ、半数にとどまっていたとのこと。中には、あまりよくない文言を書いたことがある子どももいたようです。ここ数年で、多くの子どもがスマホを持つようになりました。それと同時にSNSを介した問題が、全国どこでも多発しています。まだ、小学生段階は、判断力や想像力、語彙力が未成熟な時期です。保護者のチェックは必須です。

昨年のおたよりで載せた「子育て四訓」。

- ① 乳児はしっかり肌を離すな ② 幼児は肌を離せ、手を離すな
- ③ **少年は手を離せ、目を離すな** ④ 青年は目を離せ、心を離すな

③の「目を離すな」が「**SNSからも目を離すな**」という時代です。無用のトラブルにならぬよう、改めてお子さんとSNSについて話し合われてください。

